

交野市教委ニュース

第175号（令和5年2月16日発行）



English Presentation

★ Contest in Katano ★



令和5年1月28日（土）に「English Presentation Contest in Katano - 交野市英語プレゼンテーションコンテスト - 」を開催いたしました。

交野市内の小学生9組（11名）、中学生10組（16名）が出場し、“今伝えたいこと”を英語でプレゼンテーションしました。

今年度も、たくさんの方にご来場いただき、子どもたちのプレゼンテーションをあたたく見守っていただきました。

開会にあたってご挨拶をいただいた交野市 山本 市長からはご自身のエピソードをふまえたエールが送られました。また、審査員等を務めたALTからは心のこもった応援メッセージが伝えられました。

コンテストに向けて

11月のオリエンテーションから、出場者たちは原稿作りやスライド作りを始め、少しずつ発表内容を完成させていきました。

出場者には、「英語が好き」と話す出場者がいる一方、「発表することが苦手」「英語は得意じゃない」と話す出場者もいましたが、それぞれが目標をもち、表情・声の大きさ・話す速さ・アイデリバリー（聞く人を見ること）・ジェスチャーなどに気をつけて練習に励みました。練習を重ねる中で、スキルの向上とともに、自信をつけていきました。本番は、緊張する様子が見受けられましたが、いざ舞台に立てば堂々としており、楽しみながらプレゼンテーションしていました。

小学生の部

妙見坂小学校 4年 山本 菜央 さん

『Rice』

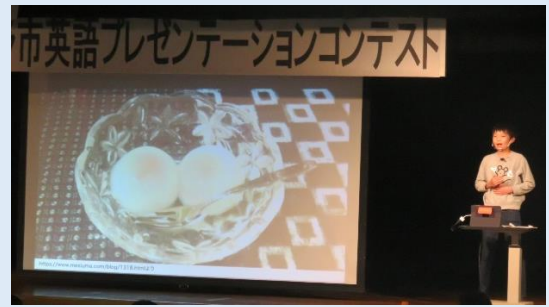
お米作りを経験して、お米を作る大変さや農家さんの苦勞を知り、お米について興味を持って調べました。調べて分かったことを発表しました。



郡津小学校 6年 巽 隼人 さん

『くずまんじゅうの魅力』

1年生の夏休みに生まれて初めて食べたくずまんじゅうの、冷たくて口の中でとろける、今でも忘れられない味。くずまんじゅうへの熱い思いを伝えました。



交野みらい小学校 6年 黒田 波音 さん

『Fish owl』

ふわふわ、もふもふの羽、くるくるまわる首、大きな目、大きな爪。ハリー・ポッターのお話の中にも出てくる、森の賢者、闇のハンターとも呼ばれている生き物のことを発表しました。



私市小学校 6年 皆木 紗弥 さん

『将来の夢 ~Dream for the future~』

将来の夢について、なぜこの夢をもったのか、夢を叶えるために大切なことや、今何を頑張っているのか伝えました。



藤が尾小学校 6年 植田 勝喜 さん

6年 大橋 依奈 さん

『TDR & USJ』

TDR (東京ディズニーリゾート) や USJ の良いところを、行ったことがある人も、ない人も興味を持ってくれるように紹介しました。



倉治小学校 6年 橘 このか さん

6年 中井 咲花 さん

『Precious place ~Kuraji~』

楽しい仲間や素敵な先生と一緒に6年間を過ごした、2人にとって大切な場所、倉治小学校について、おりひめニュースで伝えました。



岩船小学校 6年 中村 陽仁 さん

『Watching Soccer』

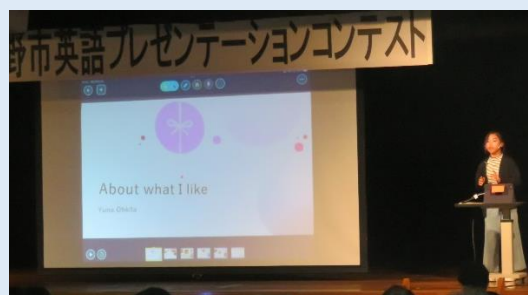
サッカーW杯で日本代表が華々しい活躍を見せた一方、Jリーグなどの試合をフルで見ている人はかなり少ないと考え、サッカーを観戦することの魅力を伝えました。



星田小学校 4年 大北 優菜 さん

『About what I like』

たくさんある好きなものの中でも、歌を歌うことが一番好きで、特にお気に入りの歌手のように歌いたいという思いを伝えました。



旭小学校 4年 三島 ゆり子 さん

『The Boy Scouts』

小学1年生から所属し、主に月2回、日曜日に活動している、大好きなボーイスカウトの活動について発表しました。



表彰

☆市長賞 岩船小 中村 陽仁 さん

☆教育長賞 倉治小 橘 このか さん

中井 咲花 さん

☆審査員特別賞 妙見坂小 山本 菜央 さん



コンテストを終えて（小学生の部 出場者の声）

- ◇ 伝えようと思う気持ちをしっかり持って、発表することがんばりました。
- ◇ みんなの前で発表するという経験ができてよかったです。
- ◇ たくさんの方がいる前でプレゼンをして、人の前で話すことに自信がついたので、この経験が将来人の前で話す機会があるときに役立つと思います。
- ◇ どうすれば相手に分かりやすく伝えることができるか、分かりやすい伝え方、見せ方を意識して発表することを頑張りました。

第三中学校 2年 原田 暁成 さん

2年 東 達仁 さん

『SDGs Momotaro』

桃太郎のお話を SDGs に照らし合わせたとき、17 の
ゴール達成に向けて貢献できているのか、またはその逆
なのか、考えたことを伝えました。



関西創価中学校 3年 高橋 凜菜 さん

3年 坪内 真帆 さん

『 $\frac{1}{16}$ 』

4つの要素からなる診断で、自分のことを分析するた
めの1つの手段として最近若者を中心に流行っている性
格診断 (MBTI) について伝えました。



第三中学校 2年 堀井 陽果 さん

『The one word can change someone's life』

摂食障害のきっかけの多くはダイエットという事実か
ら、摂食障害で苦しむ人が、世界中で1人でも少なくな
るよう願って発表しました。



第一中学校 1年 猪家 彩音 さん

1年 西村 ひろな さん

『Sustainable development of
Katano City for future』

交野のよさを生かしつつ、子どもからお年寄りまで
の、どの世代も安心して楽しいまちにするためには、
どのようなことが必要か考えたことを発表しました。



第四中学校 1年 山形 ケイト さん

『Interesting Facts About Philippines!』

美しい自然に囲まれた島々のことやアジア最大級のシ
ョッピングモールのことなど、フィリピンに関する興味
深いことを紹介しました。



第二中学校 2年 巽 明日香 さん

『My esteemed group』

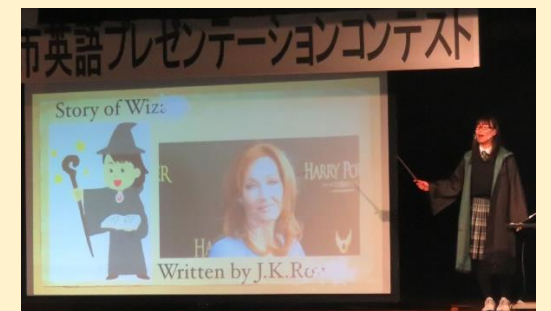
2013年にデビューして人気になったBTS。小学生のときから好きなBTSについて、どのようなところが気に入りにか伝えました。



第二中学校 1年 水本 あかね さん

『Welcome to the Wizarding World』

とても魅力的で、私たちの想像をはるかに超えていく「ハリー・ポッター」の世界について、魔法の世界を旅するように伝えました。



第一中学校 2年 勝田 沙耶 さん

2年 杉原 彩 さん

『About Badminton Players』

東京オリンピックのバドミントンで活躍し、混合ダブルスをしている選手について、そのすごさについて発表しました。



第四中学校 1年 奥 瑞稀 さん

1年 三好 竜馬 さん

『About Global Warming!!』

地球温暖化のメカニズムや地球温暖化の対策方法について、分かりやすく、簡潔な内容でまとめて発表しました。

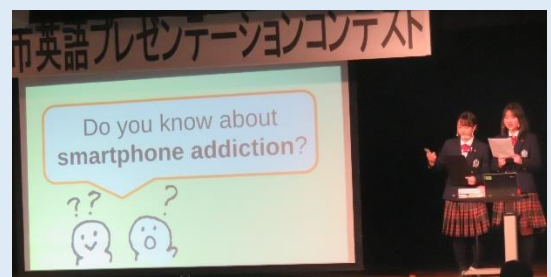


関西創価中学校 3年 新井 裕子 さん

3年 石田 啓子 さん

『Stop! スマホ依存』

けん玉やお手玉やあやとり等の魅力を伝えて、今問題となっているスマホやゲーム依存を解決していきたいという思いを伝えました。



表彰

☆市長賞 第二中 水本 あかね さん

☆教育長賞 第三中 原田 暁成 さん

東 達仁 さん

☆審査員特別賞 第四中 奥 瑞稀 さん

三好 竜馬 さん



コンテストを終えて（中学生の部 出場者の

- ◇ 英語にもっと興味を持てたので良かったです。
- ◇ 緊張したけど、人の前に立ったり、英語を話したりすることへの自信になったことがよかったです。
- ◇ 英語をはっきりと言えたところがよかったです。
- ◇ たくさんのプレゼンテーションを聴いて、たくさん勉強になりました。
- ◇ 他の人たちの発表内容も興味深いものばかりで、色々聞けてよかったです。

関西外国語大学 西村 孝彦 教授より
ご講評をいただきました

西村教授からは、発表されたそれぞれのプレゼンテーションの内容について、一人ひとりの思いや考えなど伝えたい気持ちが全面に表れていた、“自分らしさ”を活かして発表できていて、全員に賞をあげたいくらい、どれもすばらしいプレゼンテーションであった、と評価していただきました。

また、英語を学習するにあたって、「失敗をおそれないこと」「他人と比べないこと」「自分が伝えたいこと、相手が伝えようとしていることについて、頭の中で映像を思い浮かべながら話したり、聞いたりすること」そして、「自分に自信を持つこと」を大事にして取り組んでほしいとアドバイスが送られました。

交野市英語プレゼンテーションコンテスト



2月8日(水)

オンライン国際交流体験を実施しました

令和4年度4月より交野市教育委員会が、連携協定を締結している学校法人 信愛女学院の大阪信愛学院中学校高等学校では、Classmate株式会社のオンラインプログラムを活用し、オンライン留学やオンライン国際交流を学習に取り入れています。

この度、信愛女学院での取組みを参考に、英語プレゼンテーションコンテスト出場者のうち希望者を対象に、2月8日(水)にオンライン国際交流体験を実施しました。この体験は、メタバース空間で、フィリピンにいる現地の講師や学生と英語でコミュニケーションするというものです。

参加者は、画面の向こうの講師たちとオールイングリッシュで、好きなアニメのことや得意な教科、スポーツのことなどを話題に、互いに心を通わせていました。

参加者からは、「英語を話せるだけで外国人ともコミュニケーションがとれ、英語を話せることの楽しさを知った」や「フィリピン料理『アドボ』のことなどを教えてもらって、フィリピンのことを知れてよかった」「フィリピンの人と交流することができて、とても楽しかった」という感想が聞かれました。

